

第23回東京地評定期大会告示

議長 矢吹義則

[日時] 9月29日(日)

午前10時開会

[会場] すみだリバーサイドホール

E-mail lapaz@chihyo.jp

URL http://www.chihyo.jp

TOKYO はたらく仲間

256

2024年8月15日
(毎月15日発行)

発行 東京地方労働組合
評議会(東京地評)

定価 1部40円(送料別)

〒170-0005 豊島区南大塚 2-33-10
東京労働会館

TEL 03(5395)3171

FAX 03(5395)3240

AGCグリーンテック争議勝利

「答えがほしかった。AGCグリーンテック争議で会社を相手に、たった一人でたたかってきた女性は言います。「数えきれないほど悔しい思いもしたけれど、この会社で起きていることは当たり前のことなのか、世間で通用することなのか」。

その「答え」が出るまでかかった年月は約10年にもわたります。2008年に入社後、管理室で経理や給与計算の仕事をする中で、男女の賃金格差に疑問を抱くようになります。2012年、その疑問を会社に尋ねるも、真摯な回答が得られないことが続いたため、さまざまな機関に相談したものの、とりあ

ってももらえない中で、最後にたどりついたのが「ユニオンちよだ」だ。ガラス大手AGC子会社のAGCグリーンテックで働く女性社員が「全員が男性の総合職だけ社宅制度を認めることなどは男女差別」と訴えた裁判で、5月13日東京地裁

は「男女雇用機会均等法の間接差別にあたる」と認め、会社側に323万円の損害賠償と50万円の慰謝料の支払いを命じました。判決報告集会には当該組合ユニオンちよだ

や千代田区春闘共闘など多くの支援者がかけてくれました。同月28日に会社側が控訴を断念、判決が確定。間接差別を認めた日本初の判決となりました。

「おおよげ」になるのは当然です。使用者、労働者委員答申額を受け入れず審議会では冒頭から使用者側が50円もの大幅引上げは受け入れられないと見直しを主張。労働者側は、1500円実現には数百円の開きがあり、

また、女性は一般職といながら、管理室長が一時不在のときは引き継ぎもなく、その業務をたった一人で担いでいた時期もあります。会社は彼女の仕事への誠実さや責任感を利用しながらも報いず、女性の訴えに向き合うことなく、あまつさえ、さまざまな嫌がらせを重ねたのです。

「ひどいときは眠れないし、(自分を守るために)常に気が張っていた時期もありました。ずっと強い気持ちでいられたわけではないから、弱音やクチを受け止めてもらえたことも大きかった」と女性は言います。「そういつた運動の広がりやマスコミが注目し、裁判所に間接差別を認める勝利判決を書かせ、会社側の態度を変えさせたのではないかと取敢さん。そして、そのたたいは、強固な岩盤をも崩そうとしています。夫婦別姓問題に元最高裁判事が今回の女性がかちとった

「答えがほしかった。AGCグリーンテック争議で会社を相手に、たった一人でたたかってきた女性は言います。「数えきれないほど悔しい思いもしたけれど、この会社で起きていることは当たり前のことなのか、世間で通用することなのか」。

2017年に加入し、団交を重ねながら、ついに2020年8月提訴に踏み切ります。会社はその間、一般職は転動がないのに異動をほめかす、社内ルールの変更は男性社員のみ

通知するなど、正社員扱いせず、女性をバカにするような態度を取り続けます。また提訴後に事務職の総合職女性を採用し、女性の仕事を取り上げ、23年10月に一般職ではひとりいた男性を総合職にしました。

また、女性は一般職といながら、管理室長が一時不在のときは引き継ぎもなく、その業務をたった一人で担いでいた時期もあります。会社は彼女の仕事への誠実さや責任感を利用しながらも報いず、女性の訴えに向き合うことなく、あまつさえ、さまざまな嫌がらせを重ねたのです。

「ひどいときは眠れないし、(自分を守るために)常に気が張っていた時期もありました。ずっと強い気持ちでいられたわけではないから、弱音やクチを受け止めてもらえたことも大きかった」と女性は言います。「そういつた運動の広がりやマスコミが注目し、裁判所に間接差別を認める勝利判決を書かせ、会社側の態度を変えさせたのではないかと取敢さん。そして、そのたたいは、強固な岩盤をも崩そうとしています。夫婦別姓問題に元最高裁判事が今回の女性がかちとった

「ひどいときは眠れないし、(自分を守るために)常に気が張っていた時期もありました。ずっと強い気持ちでいられたわけではないから、弱音やクチを受け止めてもらえたことも大きかった」と女性は言います。「そういつた運動の広がりやマスコミが注目し、裁判所に間接差別を認める勝利判決を書かせ、会社側の態度を変えさせたのではないかと取敢さん。そして、そのたたいは、強固な岩盤をも崩そうとしています。夫婦別姓問題に元最高裁判事が今回の女性がかちとった

「ひどいときは眠れないし、(自分を守るために)常に気が張っていた時期もありました。ずっと強い気持ちでいられたわけではないから、弱音やクチを受け止めてもらえたことも大きかった」と女性は言います。「そういつた運動の広がりやマスコミが注目し、裁判所に間接差別を認める勝利判決を書かせ、会社側の態度を変えさせたのではないかと取敢さん。そして、そのたたいは、強固な岩盤をも崩そうとしています。夫婦別姓問題に元最高裁判事が今回の女性がかちとった

「ひどいときは眠れないし、(自分を守るために)常に気が張っていた時期もありました。ずっと強い気持ちでいられたわけではないから、弱音やクチを受け止めてもらえたことも大きかった」と女性は言います。「そういつた運動の広がりやマスコミが注目し、裁判所に間接差別を認める勝利判決を書かせ、会社側の態度を変えさせたのではないかと取敢さん。そして、そのたたいは、強固な岩盤をも崩そうとしています。夫婦別姓問題に元最高裁判事が今回の女性がかちとった



勝利判決集会には幅広い団体の仲間が駆けつけた



「疲れているけど給料が減るから休みは嬉しくない」同僚の声を紹介する郵政産業ユニオン・谷川さん

目安額50円の上乗せ巡り 東京地方最賃の審議大詰め

専門委員会が はじめて公開

中央最低賃金審議会(中賃)は目安額50円を答申しました。これを受け、東京地方最低賃金審議会(地賃)が7月30日に始まりました。地評の長年の要求が実現し、実質的な論議が行われる専門委員会が初めて一部公

開となりました。その背景には最賃が及ぼす影響が非常に高まっていることにあります。厚労省の最新データによると東京都の就業者数は約840万人、その内5人に1人が最低賃金の影響を受けることが判明、実に10年前の2.5倍です。多くの都民に関わる論議が



平和の願いを胸に炎天下の中、一歩また一歩

「おおよげ」になるのは当然です。使用者、労働者委員答申額を受け入れず審議会では冒頭から使用者側が50円もの大幅引上げは受け入れられないと見直しを主張。労働者側は、1500円実現には数百円の開きがあり、

墨田区労連

核兵器廃絶平和大行進

沿道の声援に励まされ

【墨田区労連議長・林恵子】67回目を迎えた原水爆禁止国民大行進は7月25日(木)、業平公園を出発し隅田公園まで1

79年が経つが世界には多くの核兵器が存在している。核廃絶を願う「平和・原爆写真展」を開催すると訴えました。沿道から「暑い中苦勞様」と声が届き、店先や女関係先、バス停で手を振る方に励まされて歩を進めました。猛暑日の行進は、原爆投下でガラスが溶け、爆熱で人間が影となった事実を思い起こさせるものです。日常が一瞬にしてなくなってしまう核廃絶を必ずと誓うものとなりました。

支えになった組合 気持ち折れそうな時も

「ひどいときは眠れないし、(自分を守るために)常に気が張っていた時期もありました。ずっと強い気持ちでいられたわけではないから、弱音やクチを受け止めてもらえたことも大きかった」と女性は言います。「そういつた運動の広がりやマスコミが注目し、裁判所に間接差別を認める勝利判決を書かせ、会社側の態度を変えさせたのではないかと取敢さん。そして、そのたたいは、強固な岩盤をも崩そうとしています。夫婦別姓問題に元最高裁判事が今回の女性がかちとった